

市民公開講座 太古から未来へ ～超えるかがく～

2018年3月21日(水・祝) 13時25分～17時00分

日本大学工学部 船橋キャンパス 13号館2階1326教室
(千葉県船橋市習志野台 7-24-1)

参加無料 参加費はかかりません。 申込不要 会場に直接お越しください。 入退室自由 お好みの講演を聴講できます。

13:30-14:20

しなやかなタフポリマー を用いた材料革命

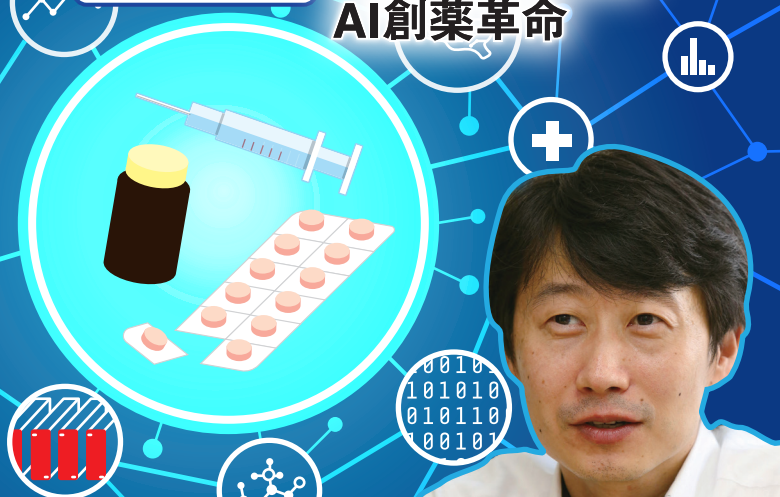


伊藤 耕三 (東京大学・教授)

ポリマーは、軽くて柔らかいという点が優れていますが、硬くするとろくなるという弱点があります。我が国最高の企業とアカデミアががっちりタッグを組んで、この弱点を克服し、これまでにないような「しなやかでタフなポリマー」を開発しています。しなやかポリマーを用いると、軽くて安全な自動車がつくれるようになります。

14:20-15:10

産業界と目指す AI創薬革命



奥野 恭史 (京都大学・教授)

AI(人工知能)の目覚ましい進歩が世界を揺さぶっています。はたしてAIは本当になんでも出来るのでしょうか?最終的に人の仕事を奪うのでしょうか?AIは私たちに幸せをもたらすのでしょうか?本講演では、製薬関連企業、IT(情報技術)企業等の約70社と私たちが協同で取り組んでいる創薬AIの開発事例を紹介するとともに、医薬品業界が考えるAIの実像と夢を語ります。

15:20-16:10

恐竜時代の海



佐藤 たまき (東京学芸大学・准教授)

中生代と呼ばれる時代には恐竜などの大型爬虫類が繁栄し、メディアで化石発見や研究成果がよく話題にされています。ところで、皆さんはこの時代の大型爬虫類のすべてが恐竜ではないということを御存じでしょうか?本講演では中生代の海にいた様々な爬虫類を紹介し、恐竜との違いや日本での最近の発見などについて説明します。

16:10-17:00

国際宇宙ステーション「きぼう」と、 “Made in 宇宙”のタンパク質結晶が 拓く創薬研究



大西 卓哉 宇宙飛行士・山田 貢 (JAXA)

空400kmにある世界有数の施設「国際宇宙ステーション(ISS)」。そこに取り付けられた日本の実験棟「きぼう」ではどんなことが行われているのでしょうか?2016年に113日間、ISSに長期滞在した大西卓哉宇宙飛行士が楽しく解説します。そして、今、その「きぼう」で創薬研究のお手伝いが進行中。宇宙からクスリがはじまる?!そんな最先端の研究をJAXAの専門家がやさしくひもときます。

主催 公益社団法人 日本化学会 第98春季年会 実行委員会

共催 日本大学 工学部

後援 船橋市教育委員会

八千代市教育委員会

URL http://www.csj.jp/enkai/98haru/5-1.html#open_event_civil

アクセス 船橋日大前駅

(東葉高速鉄道) 徒歩5分